

225ローダーを起因物とする死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	小業種	労働者規模
1	2020	1	15 ～ 16	ふ頭内の倉庫内で、ショベルローダーを清掃後、車両に乗り込み、後部ドアを閉めるため着座しながら体を右にひねり、ドアノブを握りながら手前に引き込んだ際、手が離れ、ドア枠下部に手が挟まり、右手人差し指を骨折した。	49	7	50201	50 ～ 99
2	2020	3	14 ～ 15	肥育豚舎脇の浄化システムの放流ポンプを交換するため、ローダーを使い（1人）、あと2人で一緒にポンプ（50～60kg）の引き上げをしていた。そのとき、マンホールとポンプの径（65cm）が同じくらいだったため、平衡を保とうとして、手を出したところ、少しずれてしまい、左手薬指をマンホールとポンプの間に挟んで骨折した。	51	7	70101	1 ～ 9
3	2020	3	10 ～ 11	本社整備工場前、駐車場で、パワーショベルバケットのピニ脱落防止のボルト、ナットを2本のスパナで締め付けたとき、回り止めスパナが外れ、締め付け用スパナが勢いよく回り、体が不自然にねじれて、下半身、骨盤の関節を痛め、椎間板ヘルニアを発症した。	52	19	11701	1 ～ 9
4	2020	4	10 ～ 11	工場へ産業廃棄物の運搬作業中、中間処理作業場付近を歩行していた際、タイヤショベルに背後から衝突され、左腰部打撲、左肘打撲および挫創、左手関節打撲を負った。	50	6	150102	10 ～ 29
5	2020	5	9 ～ 10	業務部でコークス20kg袋詰め作業中、ホッパー側で作業をしていたが、ホッパーに投入する作業をしていたショベルが前進する際に、ショベルの先がホッパー底部に接触し、転倒したホッパーの下敷きになり左足、腰部を骨折した。	57	6	80204	1 ～ 9

6	2020	6	22 ～ 23	トンネル掘削ずり出し作業中、ロックボルトの組み立てを終え、クラッシャーの横に立ち上がったとき、バックしてきたタイヤショベルと接触し、骨盤を折った。	45	6	30102	～ 29
7	2020	6	16 ～ 17	コース内で大型特殊車の教習開始時、乗降ステップを上る際、足を踏み外して（地上から1.5m）落下し、仙骨を折った。	41	1	120101	～ 49
8	2020	8	15 ～ 16	堆肥舎施設でフォークリフトを移動させるとき、運転席脇に同乗していたが、走行中に停止の確認をせずに、飛び降りたため、左後輪に右足を轆かれ、右足甲を骨折した。	65	6	70101	～ 9
9	2020	9	11 ～ 12	農場内で、お昼のためローダーでの作業を中止して、45cm位の高さから降りる際、足を滑らせて転び、尾骨不全骨折を負った。	60	3	70101	～ 49
10	2020	9	19 ～ 20	河川敷で藁の積み降ろし中、ホイールローダーに乗車したまま落下し、両肺気胸、肩甲骨を折った。	21	1	70101	～ 9
11	2020	9	8 ～ 9	作業場で、不要な野菜を軽トラックへ積もうと、トラクターのショベル部分へ動かしていたところ、ショベル接続部分と地面の間に、左足を挟み打撲を負った。	48	7	60101	～ 9
12	2020	11	19 ～ 20	原料移送作業中、原料用トラバーサの上から下りる際、体勢を崩して左足を挫き、左足甲の骨にヒビが入った。	26	1	10101	～ 99

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害事例\(最大99事例まで\)](#) (2020年)に戻る。